

とよなか

# 市議会のうごき

12月定例会を開き、令和4年度決算の認定や、市民の暮らしに関わる議題について審議し、また一般質問を行いました。

目次

P2~5 ..... 12月定例会の経過

P6~11 ..... 一般質問の要旨

P12.....「豊中市議会ハラスメント防止に関する指針」を策定しました市議会からのお知らせ



アナウンサーを体験



マジックねんど体験会



キッズ制服着用体験

## とよなかキッズ おしごとフェスタ



愛犬共生住宅体験



おとなのマナーを身につけよう



竹灯りをつくってみよう

12月  
定例会

# 令和4年度決算を認定 物価高騰対応支援の補正予算などを可決

会期 11月30日～12月22日の23日間

12月定例会を11月30日に開会し、令和4年度決算関係議案4件を認定した後、物価高騰対応支援に係る補正予算などを含む市長提出議案39件、委員会提出議案3件(意見書3件)、議員派遣1件及び請願2件を議決して、12月22日に閉会しました。



第1日 (11月30日)	<b>本会議</b> 閉会中継続審査案件(決算関係議案)の常任委員長報告・議決、議案上程(補正予算・条例・指定管理者の指定・契約など)、即決議案議決、委員会付託
常任委員会 (12月5日～8日)	<b>建設環境、市民福祉、文教、総務</b> 議案審査、請願審査(市民福祉・文教)
第2日 (12月15日)	<b>本会議</b> 常任委員長報告、付託議案議決、請願議決、議案上程(補正予算)・議決
第3日 (12月20日)	<b>本会議</b> 議案上程(人選)・議決、一般質問(とよなかを共に創る会／公明党①5人)
第4日 (12月21日)	<b>本会議</b> 一般質問(公明党②3人／大阪維新の会・無所属)
第5日 (12月22日)	<b>本会議</b> 一般質問(日本共産党／無所属議員)、選挙管理委員の選挙、選挙管理委員の補充員の選挙、議案上程(意見書・議員派遣)・議決

## 人事

- ・固定資産評価審査委員会委員に福塚圭恵さんを選任することに同意しました。
- ・人権擁護委員に森由香さん、柁村洋子さんを適任と認める旨答申しました。
- ・選挙管理委員に坂田慶子さん、中島信明さん、藤井勝之さん、井上和子さんを選出しました。
- ・選挙管理委員の補充員に田中茂穂さん、有田典代さん、松野久美子さん、小西康敬さんを選出しました。

## 意見書

次の意見書については、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁及び国会に提出しました。

- ・学校給食の無償化を求める意見書
- ・認知症との共生社会の実現を求める意見書
- ・医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書

※意見書の全文はこちら  
からご覧ください。



## 請願

2024年度 豊中市国民健康保険料・介護保険料の引き下げ等を求める請願書

不採択

「子どもの権利条約」の精神を生かし、子どもたちのための施策充実をもとめる請願書

不採択



## 可決した予算

### <令和5年度豊中市一般会計補正予算第6号> 補正予算額 37億8,109万7千円

- ・人事院勧告に準じて職員給与等を改定するための人件費
- ・物価高騰に直面し、影響を特に受ける住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり7万円の給付金を支給

### <令和5年度豊中市一般会計補正予算第7号> 補正予算額 5億7,439万5千円

- ・感染症の流行に備え、市立小・中学校等における換気対策のための備品等を配備
- ・放課後こどもクラブ室の増設 など

### <令和5年度豊中市一般会計補正予算第8号> 補正予算額 7億円

- ・マチカネポイントアプリを活用したプレミアム付デジタル商品券を発行するとともに、18歳以下の子どもと同一世帯の商品券購入者に対してマチカネポイントを上乘せ付与 など

### <令和5年度豊中市国民健康保険事業特別会計補正予算第2号> 補正予算額 1,260万9千円

- ・人事院勧告に準じて職員給与等を改定するための人件費

### <令和5年度豊中市国民健康保険事業特別会計補正予算第3号> 補正予算額 0円

- ・産前産後期間相当分の国民健康保険料免除に伴う一般会計繰入金との科目間補正 など

### <令和5年度豊中市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第1号> 補正予算額45万円

- ・人事院勧告に準じて職員給与等を改定するための人件費

### <令和5年度豊中市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第2号> (債務負担行為の補正)

- ・令和6年度予算にかかる契約案件のうち、4月1日から履行すべき業務等の準備行為を令和5年度から進めるため期間と限度額を設定

### <令和5年度豊中市介護保険事業特別会計補正予算第2号> 補正予算額109万3千円

- ・人事院勧告に準じて職員給与等を改定するための人件費

### <令和5年度豊中市介護保険事業特別会計補正予算第3号> (債務負担行為の補正)

- ・令和6年度予算にかかる契約案件のうち、4月1日から履行すべき業務等の準備行為を令和5年度から進めるため期間と限度額を設定

### <令和5年度豊中市病院事業会計補正予算第2号>

- ・人事院勧告に準じて職員給与等を改定するための人件費1億200万円 など

### <令和5年度豊中市病院事業会計補正予算第3号>

- ・一部資金の債券運用を行うため、有価証券を購入3億円 など

### <令和5年度豊中市水道事業会計補正予算第1号> (債務負担行為の補正)

- ・配水管敷設事業において、年度内に契約等を行うため期間と限度額を設定 など

### <令和5年度豊中市公共下水道事業会計補正予算第2号>

- ・管渠築造事業について減額補正8,200万円 など

## 可決した条例

### 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員給与等を改正するとともに、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給について定める

### 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

期末手当の支給割合を改正

### 市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

期末手当の支給割合を改正

◀次のページにつづく▶

## 災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例

新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に伴い、所要の規定を整備

## 手数料条例の一部を改正する条例

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い、液化石油ガス貯蔵施設等設置完成検査手数料に係る所要の規定を整備

## 豊中市立子育て支援センター条例及び豊中市保健センター条例の一部を改正する条例

児童相談所設置のための改築に伴い、仮移転による子育て支援センター及び中部保健センターの位置の変更を行うとともに、施設を一般の利用に供する事業を休止

## 豊中市放課後こどもクラブ会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

休日開設事業に係る放課後こどもクラブ会費の額等を定める

## 豊中市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の規定を改正

## 豊中市立母子父子福祉センター条例の一部を改正する条例

母子父子福祉センターの改築に伴い、母子父子福祉センターの位置の変更を行うとともに、使用料の限度額の設定その他所要の規定を改正

## 豊中市女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例

社会福祉法の改正等に伴い、女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める

## 豊中市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法等の改正に伴い、出産被保険者に係る国民健康保険料の所得割額及び被保険者均等割額の減額措置を講じるとともに、その他所要の規定を改正

## 豊中市道路占用料条例等の一部を改正する条例

道路占用料、法定外公共物占用料、公園占用料及び下水道占用料の額を改正するとともに、その他所要の規定を整備

## 豊中市都市公園条例の一部を改正する条例

原田緑地における有料施設の種類及び利用料金の限度額その他有料施設の管理に関し必要な事項を定めるとともに、当該有料施設の管理を指定管理者に行わせるために必要な事項を定める

## その他の議決議案

### 市長提出議案

令和4年度大阪府豊中市各経済歳入歳出決算認定について	認定
令和4年度豊中市病院事業会計決算認定について	認定
令和4年度豊中市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
令和4年度豊中市公共下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
原田緑地の指定管理者の指定について	原案可決
工事請負契約の締結について 豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修工事その2	原案可決
工事請負契約の締結について 豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修電気設備工事その2	原案可決
工事請負契約の締結について 豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修空調設備工事その2	原案可決
工事請負契約の締結について 豊中市役所第二庁舎エレベーター設備改修工事	原案可決
工事請負契約の締結について 原田緑地整備・管理運営事業(設計・建設工事)	原案可決
工事請負変更契約の締結について (仮称)豊中市福祉総合相談支援交流センター(東館)建設工事	原案可決
工事請負変更契約の締結について 新千里2号線(北新田橋)改修工事	原案可決
工事請負変更契約の締結について 豊中市立第二中学校外2校外装改修及び渡り廊下耐震補強工事	原案可決
工事請負変更契約の締結について 豊中市立西丘こども園外5園建替え等工事設計施工一括発注業務	原案可決
自動車事故(人身)に係る損害賠償の額を定めることについて	原案可決

### その他

議員派遣について	原案可決
----------	------

各議案の詳細はこちらからご覧ください

■市長提出議案

■議員派遣について





# 一般質問の要旨

議員が本会議で、市政運営や政策などについて質問を行いました。その一部を紹介します。

大阪・関西万博  
本市の取組みは

**問** 2025大阪・関西万博に向けた他自治体と連携した取組みは。また、子どもの無料招待について、1回目は府負担だが、市負担での2回目以降の実施に対する市長の見解は。

**答** 大阪府・大阪市万博推進局が進める自治体参加催事への参加のほか、北摂地域の7市3町や、兄弟都市・沖縄市と連携した企画などを検討している。また、大阪国際空港就航都市として物産の交流なども検討していきたい。

子どもたちには地元での万博を体験させたいとの思いから、希望者には市負担での無料招待の実施を考えている。



市役所に掲げられた大阪・関西万博の横断幕

大阪・関西万博への取組み  
IR推進ではないか

**問** 2025大阪・関西万博の機運醸成の取組みは、カジノ中心のIR推進ではないか。また、会場となる夢洲は、埋立地の軟弱地盤で、災害時の避難経路も不十分だが、そのような危険な場所に子どもを連れて行くことについての市長の見解は。

**答** 万博とIRは全く別の事業であると考えているため、万博首长連合の副会長を引き受けている。また、危険という観点は国土全体に共通するものであり、そのことだ

けをもつて、子どもたちの体験機会を失わせるべきではないと考えている。

ハラスメント防止条例  
制定の必要は

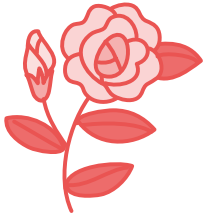
**問** ハラスメントを防止するため、内部指針にとどまらず、条例を制定し施行している自治体も少なくない。本市でもハラスメント防止条例の制定が必要ではないか。

**答** 社会通念上、相当と認められる範囲を逸脱した手段による不当要求行為については、マニュアルを整備し、相談支援体制を整えている。また、市職員間のハラスメント防止に関しては、現行の内部指針において、ハラスメントの定義や全職員に求められる責務、相談窓口の設置や救済方法をルール化し運用できていることから、現在のところ条例化までは考えていない。

沖縄市との兄弟都市50周年  
記念事業の民間参加は

**問** 沖縄市との兄弟都市50周年記念事業において、市民参加による実行委員会の設置、沖縄月間の取組み、交流事業を盛り上げるための市民活動の助成について、現状と方向性は。

**答** 半世紀を迎える兄弟都市交流の節目として、より多くの市民と周年記念を祝うため、市民や関係団体と情報共有、意見交換を行いながら取組みを進めていきたい。また、沖縄月間については、兄弟都市を提携した11月3日の前後で検討する。市民活動の助成については、令和5年度から、豊中市にぎわい事業助成金において支援している。引き続き、同助成金で支援を行うとともに、50周年に特化した制度拡充も検討する。



公共施設の存続・廃止  
本市の考えは

**問** 公共施設の再編の過程で、どのようなことを参考に存続・廃止を考えていくのか。

**答** 公共施設等総合管理計画では、公共施設を今後も安定して維持運営するために、施設総量フレームを設定し、施設再編を複合化・多機能化等によって進める。加えて、長期的な日本全体の人口減少は、本市にも影響を及ぼし顕在化することから、社会情勢や国・府の動向による将来的な施策のあり方も十分に考慮する必要がある。各地域で行政目的に沿ったサービスを提供してきた経緯も含め、総合的な政策推進を図る観点で再編等を考えていく。

人事業務へのAI等の活用は

**問** 人事業務へのAIやビッグデータ解析などの新技術の活用についての見解は。

**答** 人事業務への新技術の活用は、業務効率の向上と結果の最適化を図るための解決策の一つと認識しており、活用の可能性のあるシステムや、他団体の事例等の情報収集を進めている。費用対効果も含め、引き続き調査研究に取り組んでいく。

庁内全体と民間視点で  
曽根エリアの活性化を

**問** 庁内全体に加えて民間の視点も取り入れて、曽根エリアの活性化を進めていくべきでは。

**答** 曽根エリアの魅力や活力を高めていくためには、駅周辺の公共施設や東西軸活性化

の取組みの所管が複数部門にわたることから、全庁横断的なマネジメントが必要になる。その際には、民間の視点も積極的に取り入れ、多様な主体とともに取組みを進めていくことが効果的と考えている。

南部地域活性化に向けた  
本市の考えは

**問** 本市は南部地域をどのように活性化したいと考えているのか。

**答** 南部地域の活性化は、単一の施策だけでは成し得ない。2つの義務教育学校や庄内コラボセンターといった新たな拠点整備とそこでの事業展開を中心に、学校跡地の活用や神崎川駅周辺整備のほか、新大阪駅や十三駅など近隣エリアにおける再開発の状況も踏まえた取組みなど、ハード・ソフト両面からさまざまな施策を展開していくこと

が肝要と考えている。

健康増進活動に  
マチカネポイントの活用は

**問** 健康マイレージのアプリ「アスマイル」の本市独自ポイント廃止の経緯は。また、ウォーキングイベント等におけるマチカネポイントの活用は。

**答** 「アスマイル」の本市独自ポイントは、ウォーキングや血圧測定によるポイント付与で登録促進に寄与したが、費用対効果を考慮した結果、令和5年度末に廃止する。春と秋のウォーキングイベントは、マチカネポイントを活用するなど、参加促進策を検討していく。

児童生徒の自殺防止  
本市の取組みは

**問** 児童生徒の心の変容や

自殺リスクを早期発見できるよう、1人1台配付のタブレット端末を活用したツール導入の検討は。また、児童生徒を自殺から救うための教職員向けの取組みは。

**答** 児童生徒の心の不調をさまざまな角度から把握できるシステム導入の検討を進めている。

教職員向けの取組みとしては、保健所と連携し、メンタル不調とその対応について理解を深める研修を実施している。また、希死念慮が心配される言動があった児童生徒については、状況に応じた対応を行っている。

GIGAスクール構想  
今後の方向性は

**問** 1人1台配付のタブレット端末を用いて学習を進めるGIGAスクール構想について、今後の方向性は。

**答** 効果的かつ日常的にタ

タブレット端末を使った学習体験を積み重ねながら、あらゆる場面において、学習の道具として子ども達が主体的に活用する姿を目指す。また、教育データの蓄積が可能となることから、今後は効果的な利活用の促進により、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な教育活動の充実に取り組んでいく。教職員の校務の効率化にも結びつくので、取り組みを確実に進めていきたい。

### 支援を要する子ども 教育委員会の取組みは

**問** 支援学級在籍ではないが支援を要する子どもについて、教育委員会の取組みは。

**答** 教育委員会では支援学級在籍の有無にかかわらず、支援を要する児童生徒への適切な対応についての研修等を教職員対象に実施している。また、専門家を学校へ派遣する巡回相談事業は、通常学級

在籍の児童生徒も対象としている。あわせて、各学校に設置した通級指導教室での指導が適切かつ充実したものになるよう、助言等に努めている。

### 府立支援学校の設置の経緯は

**問** 府立支援学校の設置は、大阪府と本市のどちらから打診をしたか。また、市独自に支援学校を設置する考えはあったか。

**答** 閉校後の豊中市立第七中学校の活用については、府からの要請を踏まえ、児童生徒及び保護者の負担を解消するとともに、児童生徒の適切な教育環境を確保するための対策が急務との考えを本市としても受け止め、府立支援学校として活用する方針案を決定した。なお、本市独自に支援学校を設置する検討は行っていない。

### 府立支援学校の必要性は

**問** 教育委員会は、全ての子どもが地域の学校に通学することを基本としているとのことだが、その上で府立支援学校の必要性についての見解は。

**答** 府立支援学校の設置は、支援学校に在学する子どもたちの狭隘せうがいな教育環境の改善に寄与するものと考え、**「ともに学び、ともに育つ」**教育のもと、本人・保護者の意向を最大限尊重することも、居住地区の小・中学校、義務教育学校への就学を基本とすることに変わりはない。

### プールでの水泳授業 学校外での実施は

**問** プールでの水泳授業を学校外で実施することについて、市の考えは。

**答** 以前と比べ天候上の不安定要素が増し、学校の屋外プールでは計画どおりの水泳授業の実施が年々困難な状況にある。天候に左右されない学習環境の確保と、プールの維持管理経費の削減や跡地の有効活用を目的として、移動時の安全確保など課題もあるが、指導支援業務委託等により学校外の屋内温水プールを活用した水泳授業の実施を段階的に進めていきたい。

### 低出生体重児への支援は

**問** 他自治体では低出生体重児のためのリトルベビーハンドブックを配付している



おおさかリトルベビーハンドブック

が、本市での配付や活用は。また、同じ経験をした親の間づくりへの対応は。

**答** リトルベビーハンドブックは都道府県で作成されているものが多く、大阪府では令和4年度に作成され、主に医療機関にて配付されている。本市では、作成時に退院

していた場合は、3歳までを対象に、保健センターにて希望者に配付した。活用については、保健師や助産師による面談や訪問の際、成長に合った記録方法のほか、同じ経験をした家族のメッセージや交流の場等の掲載内容を紹介している。また、仲間づくりの相談があった場合には、ハンドブックに掲載のサークルの紹介などを行っている。

### 児童相談所設置後の 里親支援は

**問** 本市は児童相談所設置後、どのような体制で里親支



援を行うのか。

**答** 里親支援は、大阪府池田子ども家庭センターから引き継いで業務を行うこととなる。里親が安心して子どもを養育を続けられるよう、支援体制を適切に引き継ぐとともに、各里親支援機関との連携強化を図っていく。

環境基本計画の推進  
民間との連携拡大への見解は

**問** 第3次豊中市環境基本計画(改定)の具体的推進には、企業・事業者との連携拡大が大きなポイントと考えるが、見解は。

**答** 企業・事業者との連携には、お互いにメリットを見いだせることが肝要と考ええる。市民や市民団体、企業・事業者それぞれの抱える状況と参画への意欲を受け止め、公園の緑の充実、緑化への取り組みに参画してもらえらう、他市の事例も研究しながら

ら検討する。

菟江交差点の安全整備  
交通渋滞対策は

**問** 菟江交差点の安全整備の内容は。また、国道176号北行きと、神崎刀根山線の東西方向の渋滞対策は。

**答** 菟江交差点をコンパクト化することで、南北方向の横断歩道は現状より西側で約10メートル、東側で約7メートル短くなる。両側とも中間にある交通島と呼ばれる待避



北東から見た菟江交差点

所を残すことで、歩行者の安全性は向上する。

国道176号北行きについては、府が令和6年度から7年度に交差点の改良工事をする。神崎刀根山線の東西方向については、本市が令和7年度から8年度に交差点のコンパクト化と3車線化の整備を行う予定である。

蛍池駅周辺  
交通動線の再編は

**問** 蛍池駅のロータリーと周辺の交通動線を再編し、一般車両の乗降スペースを設けるべきでは。

**答** 蛍池駅のロータリーは阪急電鉄の敷地として過去からの経緯があるが、キスアンドライド(※)の観点から、一般車両も進入できるのが本来の姿である。今後は、バスと一般車両が共存できる再編整備の可能性について、阪急電鉄、大阪府、府警本部と協

議調整する。

※キスアンドライドは家族が自家用車で最寄駅まで送迎し、公共交通機関に乗り換えて通勤や通学などを行う方法

危険運転の取締り  
警察の取組みは

**問** 危険運転を取り締まる警察の新たな取組みについて、内容と市民への周知は。

**答** 110番通報時に音声だけでは現場状況の把握が難しい事件や事故について、スマートフォン等により映像を警察に送信できる「110番映像通報システム」が令和5年4月より運用され、警察のホームページに掲載されている。今後、市ホームページや交通安全フェアなどを通じて情報発信していく。

高齢者の運転免許返納  
本市の見解は

**問** 高齢者の運転ミスによ

る交通事故防止の観点から、運転免許の返納を進めるべきと考えるが、本市の見解は。

**答** 公共交通改善計画においては、マイカーに頼らなくても移動できる交通体系の整備を基本理念に掲げており、今後も超高齢化社会が進展する中、事故防止の観点からも高齢者の免許返納を進めるべきと考えている。

自転車事故の実態と  
事故防止の取組みは

**問** 本市の自転車事故の実態と、事故防止を強化するための取組みは。

**答** 令和4年は、事故344件、死者1名、負傷者328名であった。警察と交通安全教室や街頭での交通ルール・マナーの啓発を実施するとともに、特に高校生には、学校を通じて学習用タブレットに、自転車安全利用五則や自転車のルール・マナーの啓

発動画を配信している。

**水道料金・下水道使用料  
改定額の試算は**

**問** 水道料金と下水道使用料の改定が検討されているが、具体的な試算はいくらか。

**答** 改定額は今後、上下水道事業運営審議会の答申を踏まえ検討していくが、同審議会に示した試算では、一般用の1か月10立方メートルかつ1人世帯の想定で1か月当たり税抜き499円増、同20立方メートルかつ3人世帯の想定で同599円増である。

**水道料金・下水道使用料  
改定しない場合の影響は**

**問** 水道料金・下水道使用料を改定せずに現状のままとした場合の影響は。

**答** 水道事業では令和8年度から純損失が続き13年度に

資金不足となり、公共下水道事業でも令和7年度から純損失が続き15年度に資金不足となる。このため施設の日常管理に支障が生じるとともに、施設更新の水準の大きな低下につながり、市民生活に影響を及ぼす可能性がある。また、改定を見送ることで、将来における改定幅の上昇や、将来世代への負担の先送りにつながる。

**千里中央地区の再整備  
住民の声の反映は**

**問** 千里中央地区において、せんちゅうパルの再整備の際、住民の声を行政が取りまとめて事業者へ提案できないか。

**答** 令和4年度より、市民、地域団体、事業者等を対象にワークショップ等を行い、同5年度中に内容をまとめる予定であり、将来せんちゅうパルが再整備される際にも、地域

住民の意見が事業者に伝わるよう努める。また、テナントの意見も積極的に受け止め、千里中央地区活性化協議会と共有し、できるだけ多くの意見を反映したまちづくりが進むように調整を図っていく。



千里中央地区のせんちゅうパル(右)

**ペットボトルの水平リサイクル  
課題とメリットは**

**問** ペットボトルの「ボトルtoボトル」の水平リサイクルの実施について、課題とメリットは。

**答** 本市の家庭から排出さ

れたペットボトルのうち、豊中市伊丹市クリーンランドへの計画搬入量を超えた分については、市と民間事業者で契約し水平リサイクルを行っている。業者選定の方法、確実な処理の担保、取引価格の妥当性などが課題となる。

メリットとしては、リサイクル先を見える化することによる市民の分別意欲の向上や、飲料メーカー等との協定により実施する場合は、効果的な啓発や環境学習のさらなる充実などが考えられる。

**PFASの調査をすべきでは**

**問** 国にPFAS（有機フッ素化合物）の調査・対策を求めるとともに、本市としても河川や井戸などの水質調査を検討すべきでは。

**答** 国に対し、大阪府市長会を通じて、汚染原因の究明や濃度低減等の対策について

具体的な方法を示すよう要望している。本市では、令和3年度から河川を調査しているが、これまで環境省の定める指針値を超えたことはない。井戸については、現在の調査項目にPFASは含まれていないが、国・府から新たな方針が示された際には適切に対応する。

**障害福祉センターひまわり  
支援の充実は**

**問** 障害福祉サービスの利用者の増加が予想される中、障害福祉センターひまわりでの支援をどのように充実していくのか。

**答** 複雑化・複合化する課題に対応するため、業務研修やOJT（職場内訓練）を活用して職員個々の支援スキル向上に努めていく。加えて、サービス利用者数の推移や国の障害福祉制度の動向を注視し、変更があった場合に必要

な支援が円滑に行われるよう努めるとともに、組織全体の業務の効率化・適正化についても検討していく。

**認知症の人や家族への相談・支援の取組みは**

**問** 認知症の人や家族への相談・支援の取組みと成果は。また、令和5年9月にスタートした認知症個人賠償責任保険の加入状況は。

**答** ICTを活用した見守り事業や、「認知症医療・福祉連携おたすけマップ」の活用促進のほか、医療介護専門職の支援スキル向上や連携を目指す事業を実施してきた。こうした事業が、認知症の人や家族を支援する関係機関のネットワーク構築に一定の成果があったと考えている。また、市内22か所で認知症力アップが展開され、認知症の人や家族の居場所として地域の環境が整いつつある。

認知症個人賠償責任保険の加入状況は、令和5年11月末時点で358人である。

◎認知症個人賠償責任保険ってなに？

認知症の人が日常生活における偶発な事故により、他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊したなどによって、ご本人やご家族が法律上の損害賠償責任を負ってしまった場合に、その賠償金を保険で補償します。

◆こんな時に保険が適用されます

① 自転車や歩行者とぶつかり、お店の陳列品を踏んでケガを負ってしまった。 ② 歩道で転倒し自ら入って倒れてしまった。 ③ 電車を止めてしまった。

◆加入要件は？

市内に居住し、認知機能の低下によるひとり歩きにより行方不明になる恐れのある65歳以上、又は若年性認知症の人

◆費用は無料！ 保険料は市が全額負担

◆保険金額は？ 上限 3億円

豊中市認知症個人賠償責任保険のチラシ

**すてっぷの助成金事業 廃止の経緯は**

**問** とよなか男女共同参画推進センターすてっぷにおいて、すてっぷ男女共同参画進事業助成金事業が令和4年度で廃止された。市が廃止を指示したのではないか。

**答** 発展的解消を期待するという本市の考えを伝えただけで、本市の考えを踏まえて、とよなか男女共同参画推進財団自身の判断として廃止を決

定したものと理解している。

**災害時のペット 飼育場所や同行避難は**

**問** 避難所でのペットの飼育場所の検討に当たっては、関係部局や避難所を運営する住民組織とも連携するべきでは。また、高齢者や多頭飼育者は災害時の同行避難が困難と考えられるが、市の対応は。

**答** 避難所でのペットの飼育場所については、関係部局や避難所を運営する住民組織と連携した検討が必要と認識している。災害時にペットとの同行避難が困難な飼い主には、平時から災害時を見越した飼育方法や備えの周知啓発が必要なため、関係部局とも連携し、早期対応や情報提供を行っていく。また、発災時に、支援が必要な飼い主の情報を入力した場合は、関係部局との連携した対応を想定している。

**市立豊中病院の医師 市職員としての意識は**

**問** 市立豊中病院の医師の市職員としての意識は。また、事務職員と医師との普段からの意思疎通と意識共有は。

**答** 市立豊中病院に勤務する医師と事務職員とは、自らのキャリアのイメージなどの点で違いはあるが、同病院に勤務している間は、本市職員として病院の基本理念に従



市立豊中病院

い、病院全体の目標・方針のもと職務に当たるとい、病院勤務医のプロ意識を持って従事しているのが、一般的なあり方だと認識している。病院運営計画を改定しスタートした令和5年度から、目標・方針の共有については病院長を中心に事務職員も入り、各診療科との直接対話を行うことで強化を図っている。本市の重要事項については、病院内の定例会議等で説明し共有に努めている。

掲載している質問をはじめ、各議員の一般質問はこちらからご覧いただけます。(12月定例会録画配信)



# 「豊中市議会ハラスメント防止に関する指針」を策定しました

豊中市議会では、令和5年(2023年)7月にハラスメント防止検討プロジェクト・チームを設置し、議会のハラスメント防止についての調査及び検討を行い、12月に「豊中市議会ハラスメント防止に関する指針」を策定しました。

指針の策定に際しては、市職員(対象者3,781名)に対して、豊中市議会に関するハラスメントについてのアンケート調査を行い、そのうち36名からハラスメントを受けたことがあると回答がありました。この結果などを参考に、右の取組みを行います。



令和5年度に行った研修会の様子

## 〈市議会の取組み〉

1. ハラスメントへの取組みについて議会全体の問題として受け止め、「豊中市議会ハラスメント防止に関する指針」に基づき良好な職場環境を確保し、信頼される議会の実現をめざします。
2. 「議員の意識啓発」が重要であるとの認識のもと、定期的な研修実施を通じ、議員一人ひとりの意識向上とハラスメントの未然防止に取り組みます。
3. 市議会議員のハラスメント相談体制が未整備であることから、議会内に相談窓口を設置し、「豊中市議会ハラスメント防止に関する指針」に基づき早期の問題解決と再発防止に取り組みます。

- 「豊中市議会ハラスメント防止に関する指針」はこちらからご確認ください
- 問合せ先：市議会事務局総務課 TEL 06-6858-2630



## 市議会からのお知らせ

### ● 常任委員会の視察報告書を掲載しています

常任委員会の令和5年度の行政視察報告書を市議会ホームページに掲載しました。

視察内容は本会議や委員会での質疑や意見に生かし、市政に反映していきます。



### ● インターネット中継をご利用ください

市議会のホームページでは、本会議、常任委員会及び議会運営委員会の模様をパソコン及びスマートフォン向けに生中継で配信しています。また、録画配信は約1週間後からご覧いただけます。



### ● 詳しくは会議録をご覧ください

市議会では、本会議と委員会の会議録を作成しています(約3か月かかります)。市政情報コーナー(第二庁舎4階)、図書館などで閲覧できます。また、市議会のホームページの「会議録検索」でも公開しています。



### ● 3月定例会・常任委員会(予定)

本会議での代表質問・個人の質問については、希望者に手話通訳と要約筆記(ノートテイク)を行います(要申込み)。ご不明な点は、市議会事務局(TEL06-6858-2633)へお問い合わせください。

2月26日(月)	午後1時	本会議(初日)
3月4日(月)	午前10時	本会議(代表質問)
3月5日(火)	午前10時	本会議(代表質問)
3月6日(水)	午前10時	本会議(代表質問・個人の質問)
3月8日(金)	午前10時	建設環境常任委員会
3月11日(月)	午前10時	市民福祉常任委員会
3月12日(火)	午前10時	文教常任委員会
3月14日(木)	午前10時	総務常任委員会
3月21日(木)	午後1時	本会議(最終日)

※日程は変更になる場合があります。

## とよなか 市議会のうごき

第280号 令和6年(2024年)3月1日

※令和6年より「とよなか 市議会のうごき」2月号は3月号となりました。

発行・編集 豊中市議会報編集委員会

〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1 TEL 06-6858-2633 FAX 06-6846-5525

### 市議会のホームページアドレス

<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/shigikai/>

豊中市議会

検索



## パソコン、スマホ、タブレットでも読める

### カタログポケット

- 文字サイズを調整できる
- 音声読み上げができる
- 多言語で読める【日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タイ語】

Webのほか、デジタルブックアプリ Catalog Pocket をダウンロードして見ることもできます。デジタルブック版はこちらから▶

